

小学校読書指導実践例

1月31日(火) 5校時 5年2組

テーマ： ふしぎな物語の世界に入ってみよう

- めあて： ・「ふしぎな物語の世界に入ってみよう」という内容に関心を持つ。
・「ブックトーク」というのがどんな方法なのかを知る。

時 配	児 童 の 活 動	支 援 ・ 留 意 点
5分	1, このごろ(5年生になって) 読んだ本を紹介する。	1, このごろ読んだ本について聞く。
15分	2, 「ブックトーク」という言葉の意味を知る。 3, ブックトークを聞く。	2, これから紹介する方法をブックトークとすることを伝える。 3, 本時のテーマの本を紹介する。 『ライオンと魔女』 『ハンカチの上の花畑』 『うさぎ屋のひみつ』は詳しく説明 『霧のむこうのふしぎな町』『だれも知らない小さな国』は簡単に説明する。
20分	4, 興味を持った本を一人1冊読む。 5, この時間に読んだ範囲でおもしろかった本を紹介する。	4, 紹介された今日のテーマの本から選ばせて、本を読む時間をとる。 5, 読みかけのおもしろい本を聞く。
5分	6, 1冊, 本を借りる。	6, 本の貸し出しをする。

評価：ファンタジーのおもしろさを感じながら本が読めたか。

成果と課題

- ・『ハンカチの上の花畑』は、最後を聞きたい子と聞かずに読みたいという子と分かれて苦肉の策、聞きたい子だけにこっそり教えた。興味を持って集中して聞いていた。
- ・担任の先生のすすめた『うさぎ屋のひみつ』は、人気が出た。
- ・詳しくすすめる本は、必ず読みたいと思う子が多くなるので、図書館から借りるなどして、一度に多く読めるようにしたほうがよい。今回は多くしたが、それでも一人読みたいくても手にとれなかった子がいた。その場合は順番を決めておく。